

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和4年 6月 20日

静岡県知事

川勝 平太 様

提出者

住 所 静岡県富士市中之郷1157番地の1

氏 名 王子エフテックス株式会社 東海工場

執行役員工場長 末永 浩

電話番号 0545-81-4633

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	王子エフテックス株式会社 東海工場
事業場の所在地	静岡県富士市中之郷1157番地の1
計画期間	令和4年4月1日 から 令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	パルプ・紙・紙加工品製造業(分類コード:E 14)
② 事業の規模	製品出荷額: 5,661百万円/年(令和3年度)
③ 従業員数	198名(正社員183名、それ以外の職員15名)
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり
	排 出 量	t t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり
	排 出 量	t t
	(今後実施する予定の取組)	

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：廃油・廃酸・廃アルカリ・廃石綿等・PCB汚染物・廃水銀等
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：廃油・廃酸・廃アルカリ・廃石綿等・PCB汚染物・廃水銀等 取組：分別・管理の教育

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t
	(今後実施する予定の取組)	

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t
(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり
	自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組)	

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

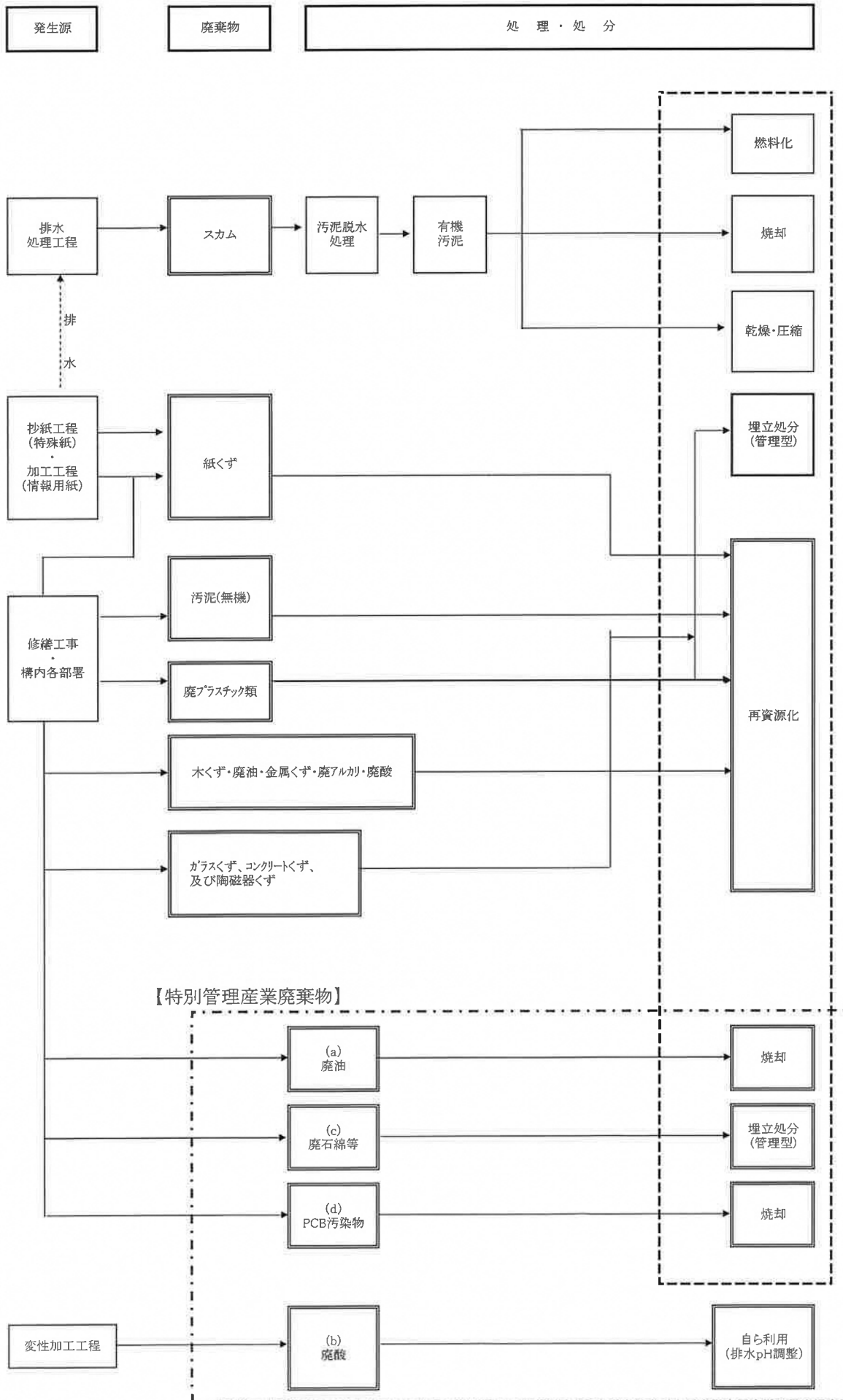
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	別紙3のとおり t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回 収を行う業者への処理委託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	136,532	t
	(今後実施する予定の取組等) 電子マニフェスト加入済		
※事務処理欄			

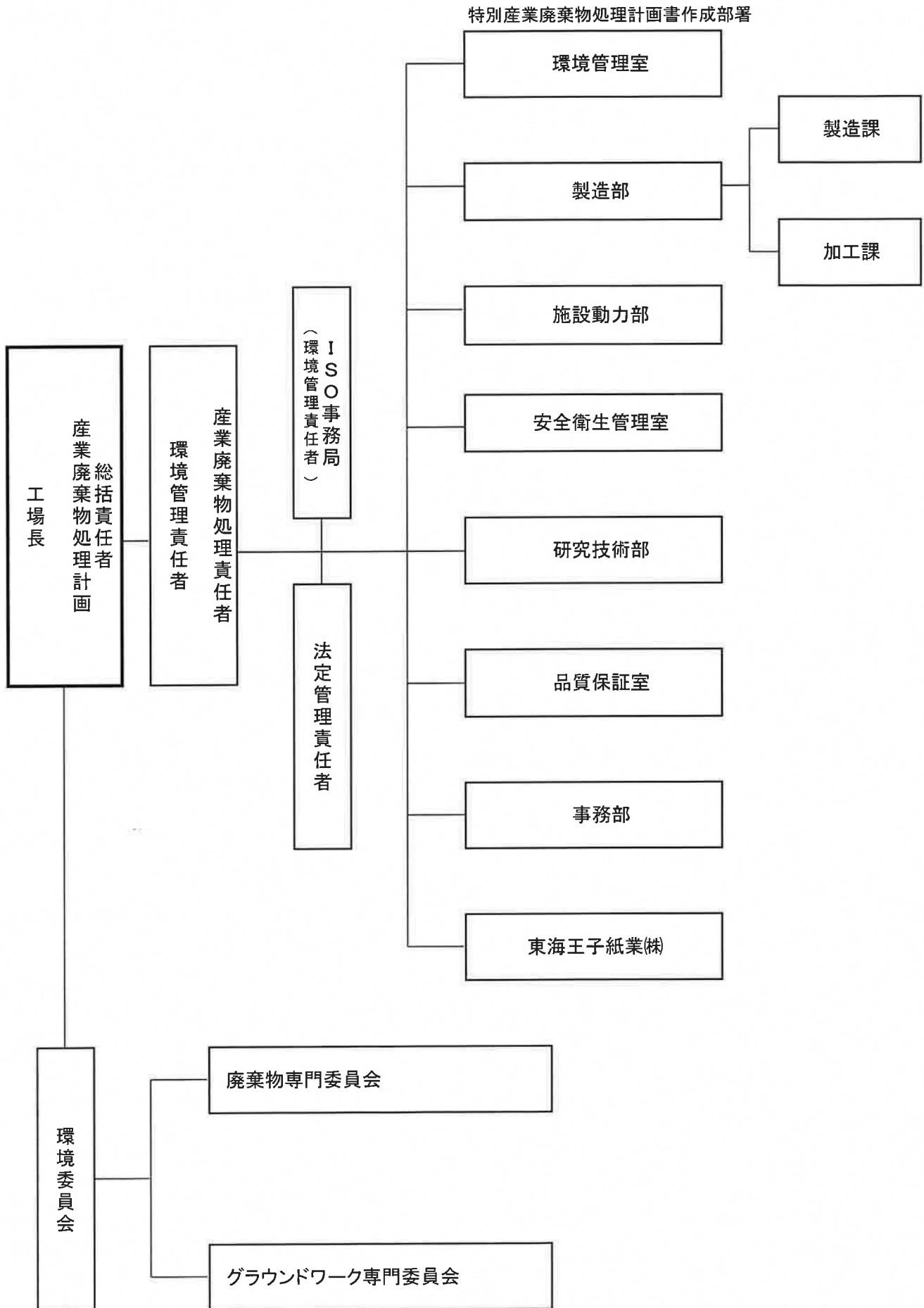
産業廃棄物の一連の処理工程

→ 廃棄物の流れ

--- 委託処理処分の範囲



管理体制図



## 令和3年度(2021年度)実績および今年度の目標

		(a) 廃油	(b) 廃酸	(c) 引火性廃油	合計	産業廃棄物処理計画書のどの欄に該当するのか
① 産業廃棄物排出量	前年度実績	0	136,532	0.06	136,532	① (第2面)「産業廃棄物の排出抑制に関する事項」の排出量
	今年度目標	0	130,000	0	130,000	
② 自ら直接再生利用を行った量	前年度実績	0	940	0	940	② (第3面)「自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項」の「自ら再生利用を行った産業廃棄物の量」
	今年度目標	0	950	0	950	
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	前年度実績	0	0	0	0	③ (第4面)「自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項」の「自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量」
	今年度目標	0	0	0	0	
④ 自ら中間処理した量	前年度実績	0	135,591	0	135,591	④ (第3面)「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の「自ら中間処理した産業廃棄物の量」
	今年度目標	0	135,000	0	135,000	
⑤ 自ら中間処理した量のうち熱回収を行った量	前年度実績	0	0	0	0	⑤ (第3面)「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の「自ら中間処理した産業廃棄物の量」
	今年度目標	0	0	0	0	
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	前年度実績	0	0	0	0	⑥ (第3面)「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の「自ら中間処理した後の残さの量」
	今年度目標	0	0	0	0	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	前年度実績	0	135,591	0	135,591	⑦ (第3面)「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の「自ら中間処理により減量した量」
	今年度目標	0	135,000	0	135,000	
⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	前年度実績	0	0	0	0	⑧ (第4面)「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の「自ら中間処理した後再生利用した量」
	今年度目標	0	0	0	0	
⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	前年度実績	0	0	0	0	⑨ (第4面)「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の「自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量」
	今年度目標	0	0	0	0	
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	前年度実績	0	0	0.06	0	⑩ (第4面)「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の「直接及び自ら中間処理した後の処理委託量」
	今年度目標	0	0	0	0	
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	前年度実績	0	0	0.06	0	⑪ (第4面)「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の「⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量」
	今年度目標	0	0	0	0	
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	前年度実績	0	0	0	0	⑫ (第4面)「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の「⑩のうち再生利用業者への処理委託量」
	今年度目標	0	0	0	0	
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	前年度実績	0	0	0	0	⑬ (第4面)「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の「⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量」
	今年度目標	0	0	0	0	
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	前年度実績	0	0	0	0	⑭ (第4面)「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の「⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量」
	今年度目標	0	0	0	0	
これまで実施した取組	前年度実績	-	-	-		
今後実施する予定の取組	今年度目標	-	-	-		